



2025年9月30日

## 地元企業が連携した脱炭素化の取組みをファイナンス面から支援

千葉銀行（頭取 米本 努）は、環境配慮型コンクリートを建材の一部として活用する賃貸用マンション建設プロジェクトに対し、シンジケートローンを組成しました。

本プロジェクトは、ダイユウホールディングス株式会社が成田市内に建設する13階建て鉄筋コンクリート造マンションにおいて、同じく成田市内に本社を置く平山建設株式会社（施工事業者）と城之内建材株式会社（環境配慮型コンクリート供給事業者）が協力して実現するもので、地元企業が連携して地域の環境負荷低減に貢献しています。また、本事業が脱炭素社会の実現に貢献するものであることについて、株式会社ちばぎん総合研究所よりセカンドオピニオンを取得しています。今回、本プロジェクトに対して、当行をアレンジャーとする複数の金融機関がファイナンス面から支援しました。

建設業界では、コンクリートの材料であるセメントの製造工程（具体的には焼成工程）で大量の二酸化炭素が発生するため、コンクリート由来の二酸化炭素排出削減に向けた取組みを進めていくことが課題とされています。本件で一部使用される環境配慮型コンクリートは、火力発電所から排出される副産物（フライアッシュ）を再利用し、セメントの一部に代替することで、セメントの使用量を抑制します。それにより、建設に係る建材製造等に伴う二酸化炭素排出量（エンボディードカーボン）が削減され、建設業界が抱える課題解決に繋がります。

当行は今後も、地元企業による二酸化炭素排出削減に向けた取組みを、積極的に後押ししてまいります。

以 上

## 【案件概要】

貸 出 先	ダイユウホールディングス株式会社（代表取締役 大木 裕信）
融 資 実 行 日	2025年9月25日(木)
融 資 金 額	1,800百万円
融 資 形 態	シンジケートローン方式 分割実行可能期間付タームローン
ア レ ン ジ ャ ー	千葉銀行
参 加 行	千葉銀行、京葉銀行、商工組合中央金庫、千葉信用金庫、富山銀行、武蔵野銀行（当行を除いて五十音順）
資 金 使 途	賃貸用マンション建設にかかるプロジェクト資金
施 工 事 業 者	平山建設株式会社（代表取締役社長 平山 秀樹）
環境配慮型コンクリート 供 給 事 業 者	城之内建材株式会社（代表取締役社長 城之内 利彦）